

NEXWAY

2010年8月25日
株式会社ネクスウェイ

報道関係各位

ネクスウェイ FAX 一斉同報サービス、e-オンデマンド便サービスの API を提供 様々なアプリケーションから FAX・ダイレクトメールの配信を実現

ITホールディングスグループの株式会社ネクスウェイ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：富加見順、以下ネクスウェイ）は、FAX一斉同報サービスとオンデマンド印刷発送サービス『e-オンデマンド便サービス（※1）』のAPI（※2）を2010年8月25日より提供開始いたします。これにより、様々なアプリケーションとの連携を実現し、連携するシステムやサービスから、直接FAXやダイレクトメール配信を行うことが可能になります。

■背景：昨今のSaaS（※3）などで提供されるサービスの進化・普及により、アプリケーションやサービスとの連携のニーズが高まり、顧客データベース管理と情報配信の連携要望が多くなっています。例えばCRM（※4）を活用し営業効率を高める取り組みを行っている企業においても、FAXやダイレクトメールの配信は、データを抽出し別のシステムや別業者で行っており、タイムリー性や効率性において課題を持っていました。

ネクスウェイでは、このような顧客課題に対して、導入実績世界 No.1 のSalesforce.comのクラウド型CRM「Salesforce CRM」と、ネクスウェイのFAXやダイレクトメール配信サービスの連携を実現し、2010年8月6日より『販促 Navigator for Salesforce』の提供を開始しています。

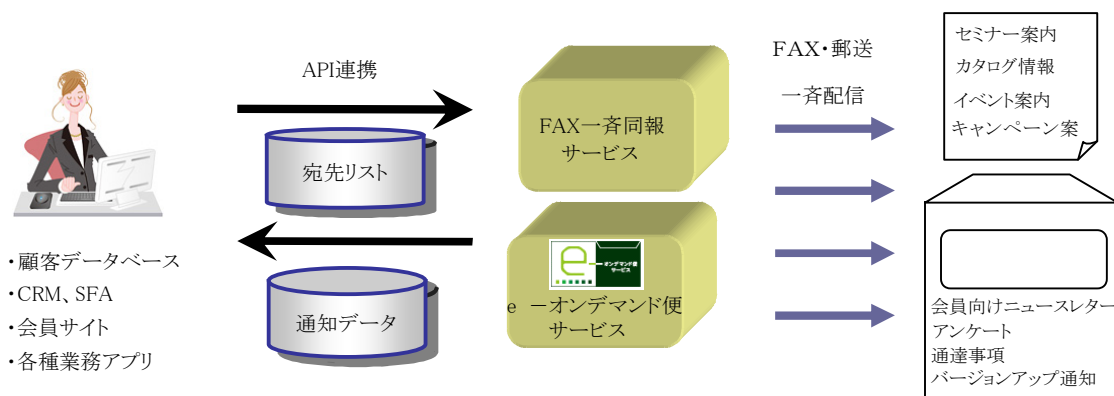
ネクスウェイではさらに、「Salesforce CRM」以外にも、顧客データベースを持ったサービスやシステムと情報配信の連携ニーズが高まっていると考え、FAX やダイレクトメールの一斉配信を他サービスやシステムと容易に連携できるよう、API の提供を行うことにいたしました。

FAX 一斉同報サービスと「e-オンデマンド便サービス」のAPI 提供により、以下を実現します。

- ・ 既存サービスやシステムに、コミュニケーション手段として FAX とダイレクトメール配信を組み込むことにより、利用者の業務効率が向上し、導入や活用の一層の促進が図れます
- ・ 個別の開発だけでは難しい配信機能の取り込みを、API での連携によりコストと負担を大幅に軽減します
- ・ 一般的な Web Service 仕様である SOAP（※6）を採用しているため、連携に手間がかかりません
- ・ 配信結果の取り込みにより、顧客データベースの精度向上や対応履歴管理が可能になります

■連携イメージ

ユーザは宛先・原稿データを選ぶだけです。ネクスウェイが配信・結果確認まで実施します。



■FAX 一斉同報サービスと e-オンデマンド便サービスについて

・FAX 一斉同報サービス

- ① 一度の操作で最大 3 万宛先まで一斉に送信可能
- ② ネクスウェイの豊富な設備で一斉送信するため、スピーディーな配信が可能
- ③ 20 年以上の実績と豊富な経験によるノウハウの蓄積
約 8000 社、25000 契約の活用実績があります

・e-オンデマンド便サービス

- ① 印刷～封入・封緘～発送はすべてネクスウェイで実施
- ② 件数問わず翌営業日配信
- ③ 1 通からご利用可能。少量でも同単価の設定です

詳細はこちら：<http://www.nexway.co.jp/promotion/apil/index.html>

■利用料金：

- ・ API 月額利用料金:FAX 一斉同報サービス・e-オンデマンド便サービス各 3000 円
- ・ FAX 配信費用 ダイレクトメール発送費用:配信形態・配信ボリュームに応じて設定

■今後の展開：

今後は、SFA や CRM、ポータルサイト、EC サイト（※7）などの様々なサービス提供事業者との連携を積極的に行い、企業間のドキュメントデリバリーの利用シーンを拡大してまいります。2012 年 3 月までに 100 社との連携を目指します。

ネクスウェイは、今後もドキュメントデリバリーにおけるサービスラインナップの拡張とアプリケーションの連携を強化しながら、『新しいコミュニケーション』を生み出し続け、企業の売上の拡大と業務効率化を支援してまいります。

用語説明

※1 e-オンデマンド便サービス:パソコンから Web 上へ宛先データと原稿ファイルをアップロードして、発送形態を指示するだけで、翌日に発送。既存顧客・代理店・会員などへの定期的な発送業務をサポートするサービス

※2 API:APIを利用することにより、サービスベンダーなどは本サービスの機能を呼び出し、あたかも自社ソリューションのサービスとして提供することが可能となる

※3 SaaS:Software as a Service の略称。お客様の必要に応じて、ソフトウェアの機能をネットワークを通じてサービスとして提供する仕組みのこと

※4 CRM:Customer Relationship Management の略称。企業と顧客の関係をより親密にするための考え方や、そのためのシステム

※5 SFA:Sales Force Automation の略称。IT 技術を駆使して企業の営業活動を効率化するシステム

※6 SOAP: Simple Object Access Protocol の略称。API の通信プロトコルで大量のデータ登録、システム間連携などに向いている。WSDL(※8)の利用により、実際の処理やデータベースアクセスなどの中身を開発するだけとなる。

※7 EC サイト: 自社の商品 (広義では他社の商品) やサービスをインターネットで販売するサイトのこと

※8 WSDL: Web Services Description Language の略称。Web サービスを記述するための、XML をベースとした言語仕様。それぞれの Web サービスがどのような機能を持つのか、それを利用するためにはどのような要求をすればいいのか、などを記述する方法は定義されている。

株式会社ネクスウェイについて(<http://www.nexway.co.jp>)

「最高のプラットフォームで情報を届け、ひとに響くコミュニケーションスタイルを創造します」というビジョンを掲げてWEB、メール、FAX 等を活用したサービスを約 8,000 社の企業に提供しています。主なサービスは FAX・メールによる一斉同報のための ASP サービス、帳票FAX自動配信ASP、リスティング広告、LPO(ランディングページ最適化)です。全サービスの利用契約数は約 25,000 契約(2010 年 3 月 31 日現在)です。

■ 本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

企画部 広報担当 佐野

東京都千代田区内幸町 2-2-2 富国生命ビル

電話:03-4541-1615(直通) e-mail:public_relations@nexway.co.jp

■ サービスに関するお問合せ先

電話:0120-341890 e-mail:clp@nexway.co.jp

詳細はこちら : <http://www.nexway.co.jp/promotion/api1/index.html>